



魚  
豊  
園

秀  
氷  
化

島  
田

十  
編  
下



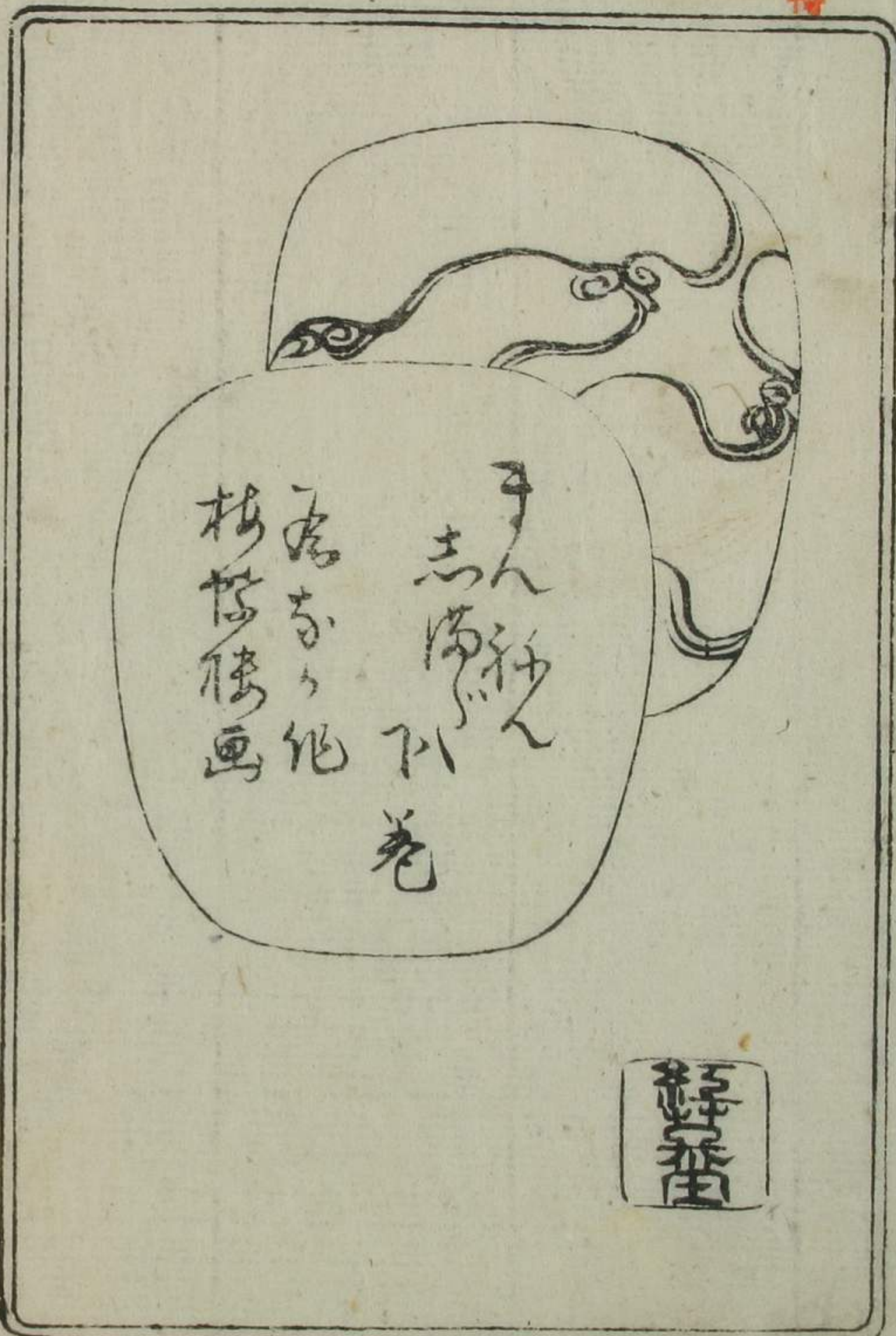
厚  
代  
糖

辛  
乙  
年

十  
編  
上



へ13  
3017  
10 特



手ん神ん  
志保下巻  
為ち他  
梅竹楼画

静菴

一

大約善を勧めんゆの忠臣孝子の著し  
悪を懲さんと言ふと欲するゆの大逆不道の趣も  
説く終ふ應報の免もさうも知らしむ然も  
怪力亂神の聖も説きと宜ふものゆ佛家小  
所謂善巧方便這もまを施さるを得本編既小  
其場ふらねる管根より以東ゆあしりゆる化物  
話も唾壺くく出せ蛇足の臆談看官僕を指して野  
暮と言ふふると咲ひゆと心ゆん

癸亥新春發兌

為永春水誌る

厚七庄十











草花庄上



草花庄上

五























五十二

五

五



五十三

五

五







Illustration of a figure in a patterned kimono, possibly a character from a play, with vertical text labels and annotations.



Vertical text on the left edge of the left page.

Vertical text on the right edge of the right page.

Small square seal or mark at the bottom left of the left page.







ついでひろせは  
 両ひんぢあや  
 おひとめんと  
 はるありて  
 ちつろくまはし  
 ちつろくまはし  
 ちつろくまはし  
 ちつろくまはし  
 ちつろくまはし  
 ちつろくまはし  
 ちつろくまはし



朝  
 鮮牛肉丸  
 第一の補品  
 第一の補品  
 第一の補品  
 第一の補品  
 第一の補品  
 第一の補品  
 第一の補品

早  
 紅英堂  
 欽白  
 以上

